

2005年農林業センサスに ご協力ください

農林水産省では、2月1日現在で「2005年農林業センサス」を実施します。

農林業センサスは、農林業の実態を明らかにし、国や都道府県、市町村はもちろん各方面にわたり、広く利用できる総合的な統計資料を得るために調査です。

全国の農家や林家をはじめ、すべての農林業関係者を対象に行われる『農林業の国勢調査』ともいべきものです。

1月中旬から調査員が農林業関係者の方々を訪問して、調査票に農林業の経営状況などの記入をお願いします。

調査票に記入された事項については、統計以外の目的には使用されませんので、ご協力をお願いします。

△問い合わせ 企画開発課 ☎ 59-3111

お使いの湯沸器に不完全燃焼防 止装置は、付いていますか？

不完全燃焼防止装置が付いていない湯沸器は、不完全燃焼による一酸化炭素中毒事故を引き起こすことがあります。取り返しのつかない事故が起こる前に、今すぐに不完全燃焼防止装置が付いた湯沸器にお取替えください。

※煙突（排気筒）のない小型湯沸器を使う時は、必ず換気を行いましょう。

※「不完全燃焼防止装置付」のシールを確認してください。詳しくはお近くのLPガス販売店へ。

△問い合わせ

鹿児島県消防防災課 ☎ 099(286)2262

鹿児島県エルピーガス協会

☎ 099(250)2535

交通死亡事故抑止3か月作戦

県内の交通死亡事故は、6月末までは減少傾向にありました。一方、7月から8月にかけて多発傾向にあります。一方、宮之城警察署管内でも死者数が2人と昨年と同数になっています。

また、例年、秋口から年末にかけて、死亡事故が多発する傾向にあり、特に時間帯では、薄暮時間帯・夜間、年齢別では高齢者の死亡事故の増加が増えています。

そこで、10月から12月末までの3か月間、

- 事故多発時間帯（薄暮時間帯・夜間）を指向した交通死亡事故の抑止
- 高齢者の交通死亡事故の抑止（特に、歩行中・自転車乗車中の事故防止）
- 若年者の交通死亡事故の抑止
- 飲酒運転に関する交通死亡事故の抑止
- シートベルト・チャイルドシート着用（使用）の徹底

を重点項目とした「交通死亡事故抑止3か月作戦」を展開しています。

運転中の携帯電話の使用禁止

11月1日から道路交通法が一部改正になり、運転中の携帯電話の使用ができなくなりました。自動車や原動機付自転車の運転中に、携帯電話を手で持てて話したり、メールしたりすることは、とても危険で、画面に気を取られた瞬間に、事故が起きることがあります。そこでこれらの行為が罰則の対象となり、これに違反すると普通車の場合で6,000円の反則金を支払わなければなりません。

改正前は…

罰則の対象は、運転中の携帯電話等の使用により「道路における交通の危険を生じさせた」場合のみ罰則の対象となっていました。

改正後は…

運転中に携帯電話を手に持って通話したり、メールの送信などのために画面を注视した人は、罰則の対象になります。

ダム所在市町村全国協議会 理事会を本町で開催



ダムを取り巻く問題について活発な意見が出ました

ダム所在市町村全国協議会理事会が、10月4日（月）、5日（火）保健センターで開催されました。

全国のダムを抱える市町村長、国土交通省のダム担当者など約45人が出席しました。

会では、ダム所在市町村の現状と課題について、国土交通省水源地域対策課長、流水管理室長から説明があり、意見交換の中でダム所在市町村が抱える問題等多くの意見が出されました。

その後行われた現地研究会では、井上町長が「地域資源を生かした町づくり」と題して、本町の概要やホタル舟等の取り組みについて紹介しました。

町合同金婚祝賀会を開催

結婚50年を祝う

結婚50周年を祝う合同金婚祝賀会が、10月26日（火）しひ荘で行われ、金婚者17組と一人金婚者12人が出席しました。

会では、社会福祉協議会長が「皆さんに戦後間もなく結婚され、困難な時代を生き抜いて来られました。これからも末永い幸せをお祈りします。」とあいさつし、代表者がお祝いの杯を受けました。

金婚者を代表して、米丸健さんが「これからも老骨にむち打ってがんばっていきたい。」とお祝いの言葉を述べられました。

また、祝儀の舞も披露され、末永い幸せと健康を祝いました。



夫婦でお祝いの杯を受けました

宮之城農業高校生 農家実習で農業を体験



農作業に精を出す中尾さんと上川畠さん

宮之城農業高校の農家実習が、10月25日（月）から29日（金）まで行われ、本町の農家でも生物生産科2年生3人が実習を行いました。

これは、先進地農家で農業に関する実習を行い、農業経営や生産技術について体験することによって農業に関する関心を高めることを目的に毎年行われています。

観光農園フルーティーには、中尾桃花さん・上川畠さんが、ブドウ畑に肥料をまく作業を行い、2人とも「仕事は大変ですが、がんばります。」と話していました。